

## 安全データシート

制定日:1999年4月1日  
作成日:2016年5月20日(22版)

化学品及び会社情報	化学品の名称		カートンテープ類 No.660 黄土・着色 No.640P 印刷、No.660P 印刷、No.660N 透明、 No.630PF 透明・黄土、No.640PF 透明・黄土・着色、No.6250PF 透 明、No.660PF 透明
	会 社 名		ニチバン株式会社
	住 所	本 社	東京都文京区関口 2-3-3
		担当部門	品質環境管理部 埼玉県日高市大谷沢西原 100 番地
	連絡先	電話番号	042-989-3716
FAX		042-989-3719	
危険有害性の要約	GHS分類	分類基準に該当しない	
組成及び成分情報	化学物質・混合物の区別: 混合物		
	組 成	物 質 名	
	基材(支持体)	透明または着色・印刷した ポリプロピレンフィルム	
	粘 着 剤	ゴム系粘着剤	
応急措置	<p>【吸入した場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吸入する恐れはないので不要。</li> </ul> <p>【皮膚に付着した場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険は無いが、異常があれば医師に相談する。</li> </ul> <p>【目に入った場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清浄な水で十分洗い流す。異物、傷、痛みがあれば眼科医の手当てを受ける。</li> </ul> <p>【飲み込んだ場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能であれば吐き出させて、異常があれば医師の手当てを受ける。</li> </ul>		
火災時の措置	<p>【消 火 剤】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガスなど。</li> </ul> <p>【使ってはならない消火剤】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報なし</li> </ul> <p>【消火方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般火災と同じ消火方法を用いる。</li> </ul>		
漏出時の措置	<p>【人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・固体であり、放出など物理的有害性、健康有害性の危険はないため、保護具等については不要。</li> </ul> <p>【環境に対する注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境への投棄をしない。</li> </ul> <p>【封じ込め及び浄化の方法及び機材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掃き集める。</li> </ul>		
取扱い及び保管上の注意	<p>【取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の手扱い・使用条件での物理的有害性、健康有害性の危険はない。</li> </ul> <p>【保管】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直射日光の当たらない涼しい所に保管する。</li> </ul>		

ばく露防止及び 保護措置	【設備対策】 ・必要ない 【管理濃度】 ・該当しない(作業環境評価基準「労働省告示79号別表に定める管理濃度」) 【許容濃度】 ・該当しない(日本産業衛生学会勧告値) 【保護具】 ・必要ない(呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣等)
物理的及び 化学的性質	【外観】 ・ロール状粘着テープ 【臭い】 ・わずかにゴム臭 【pH】 ・データなし <ポリプロピレンとして> 【融点・凝固点】 ・160～165℃ 【沸点】 ・データなし 【引火点】 ・340～400℃ 【燃焼又は爆発範囲の上限・下限】 ・データなし 【蒸気圧】 ・データなし 【比重(相対密度)】 ・0.91 【発火点】 ・400～500℃ 【溶解度(水)】 ・不溶 【n-オクタノール/水分配係数】 ・データなし 【自然発火温度】 ・データなし 【分解温度】 ・データなし
安定性及び反応性	【反応性】 ・通常の使用では安定 【化学的安定性】 ・通常の使用では安定 【危険有害反応可能性】 ・着火源があれば燃える 【避けるべき条件】 ・情報なし 【混触危険物質】 ・情報なし 【危険有害な分解性生物】 ・情報なし
有害性情報	【急性毒性】 ・データなし 【皮膚腐食性及び皮膚刺激性】 ・なし 【眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性】 ・情報なし 【呼吸器感作性又は皮膚感作性】 ・データなし 【生殖細胞変異原性】 ・データなし 【発がん性】 ・情報なし 【生殖毒性】 ・情報なし 【特定標的臓器毒性(単回ばく露)】 ・情報なし 【特定標的臓器毒性(反復ばく露)】 ・情報なし 【吸引性呼吸器有害性】 ・情報なし
環境影響情報	【生態毒性】 ・情報なし 【残留性・分解性】 ・データなし 【生体蓄積性】 ・データなし 【土壤中の移動性】 ・情報なし 【オゾン層への有害性】 ・情報なし
廃棄上の注意	・廃掃法の定めに従って処分する。
輸送上の注意	・一般輸送物として輸送する。但し、転倒、落下、荷崩れ防止を確実に行う。 ・国連分類及び国連番号：該当しない
適用法令	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ・大気汚染防止法

その他の情報	【引用文献】・JIS Z 7253:2012 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)ー7.SDSの全体構成及びその内容、付属書D
	【注意事項】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては情報提供を目的とするものであり、保証するものではありません。</li> <li>・記載事項は通常の使用条件での使用を対象としたもので他の化学物質を混合、特殊な条件で使用する場合には、お客様ご自身で安全性の評価を行った上でご使用ください。</li> <li>・当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。</li> </ul>